

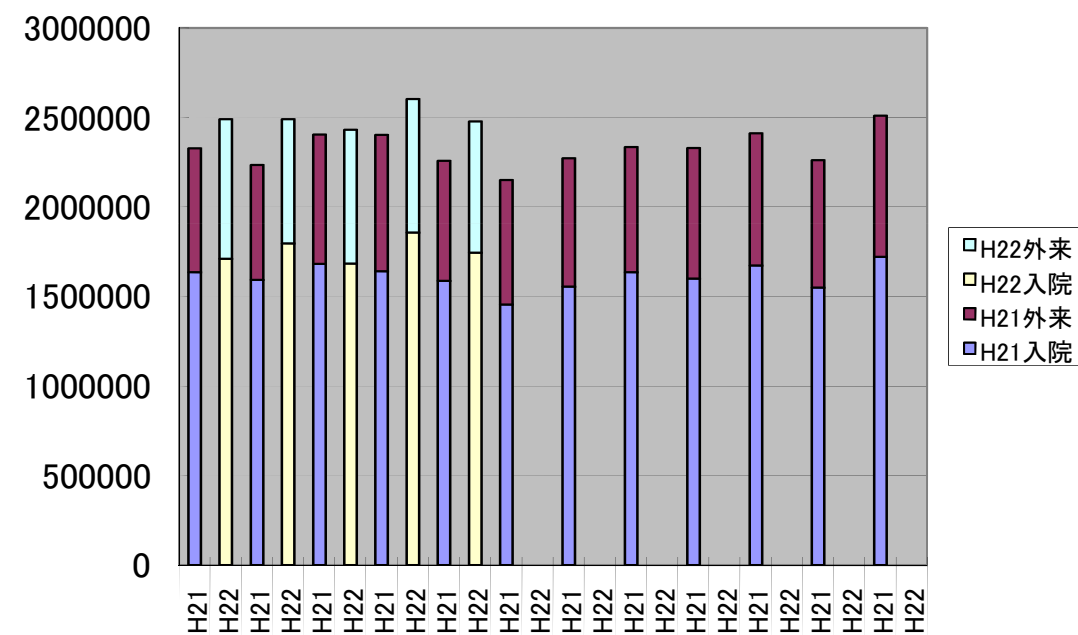
22年8月次医業収支報告

資料3

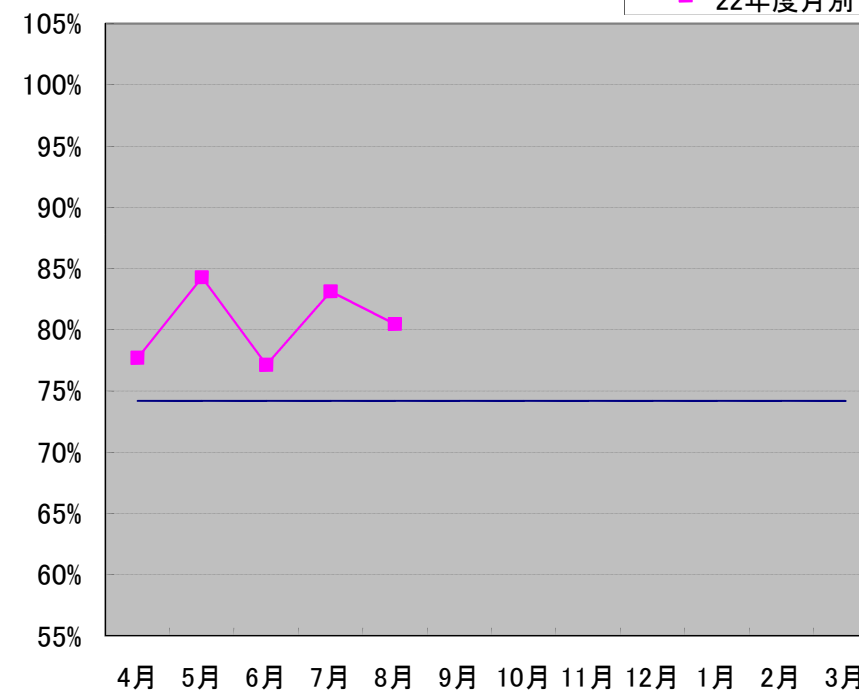
報告日 22年10月20日
病院事業 計

		21年度決算 (見込)	22年度			21年8月 c	22年7月 d	22年8月 e	前年同月比 e/c	前月比 e/d	収支の増減等に関するコメント
			執行計画a	実績(累積)b	実績見込/ 執行計画						
医業収益 (千円)	A	28,303,639	30,193,684	30,382,009	100.6%	2,290,439	2,638,268	2,513,193	109.7%	95.3%	「医業収益」は、前年同月と比較して、がん、精神、こども、東金、佐原で増加し、全体で9.7%の伸びとなっている。 「給与費」は、前年同月と比較して、看護師等の給料の増で1,800万円、時間外等の手当の増で1,800万円、レジデント等の報酬の増で1,000万円、法定福利費の増が1,400万円で合計6,000万円増加している。ただし、退職給与金の執行計画額が、平成21年度決算と比較して2億4,750万円少ない(各月で約2千万円)ので、前年同月比は、4,400万円(2.8%)の増加となっている。 「材料費」のうち、診療材料と医療用消耗備品については、一部の病院で費用化の入力作業が遅れており、当該病院分については執行計画から推定した額(年間の医業収益に対する診療材料費の割合を当月の医業収益に乗じた額)を加算して調整している。
入院収益		19,341,223	20,909,593	21,118,404	101.0%	1,588,638	1,859,028	1,744,819	109.8%	93.9%	
外来収益		8,567,216	8,879,378	8,869,650	99.9%	670,261	744,893	734,168	109.5%	98.6%	
その他医業収益		395,199	404,713	393,955	97.3%	31,540	34,347	34,206	108.5%	99.6%	
医業費用 (千円)	B	38,160,455	39,555,667	39,156,678	99.0%	2,975,095	3,173,799	3,123,544	105.0%	98.4%	
給与費	C	19,635,628	20,127,533	20,214,312	100.4%	1,581,832	1,640,337	1,625,747	102.8%	99.1%	
材料費	D	9,746,708	9,996,480	9,866,841	98.7%	736,193	854,807	816,319	110.9%	95.5%	
経費	E	6,025,030	6,611,422	6,282,198	95.0%	436,639	460,082	464,029	106.3%	100.9%	
減価償却費	F	2,571,231	2,617,809	2,617,809	100.0%	214,269	212,480	212,480	99.2%	100.0%	
その他医業費用		181,858	202,423	175,517	86.7%	6,162	6,093	4,969	80.7%	81.6%	
医業損失(利益)	A-B	▲ 9,856,815	▲ 9,361,983	▲ 8,774,669	93.7%	▲ 684,656	▲ 535,531	▲ 610,351	89.1%	114.0%	
医業収支比率 (%)	A/B	74.2%	76.3%	77.6%		77.0%	83.1%	80.5%			
給与比率 (%)	C/A	69.4%	66.7%	66.5%		69.1%	62.2%	64.7%			
材料比率 (%)	D/A	34.4%	33.1%	32.5%		32.1%	32.4%	32.5%			
経費比率 (%)	E/A	21.3%	21.9%	20.7%		19.1%	17.4%	18.5%			
減価償却比率 (%)	F/A	9.1%	8.7%	8.6%		9.4%	8.1%	8.5%			

医業収益の推移



医業収支比率の推移



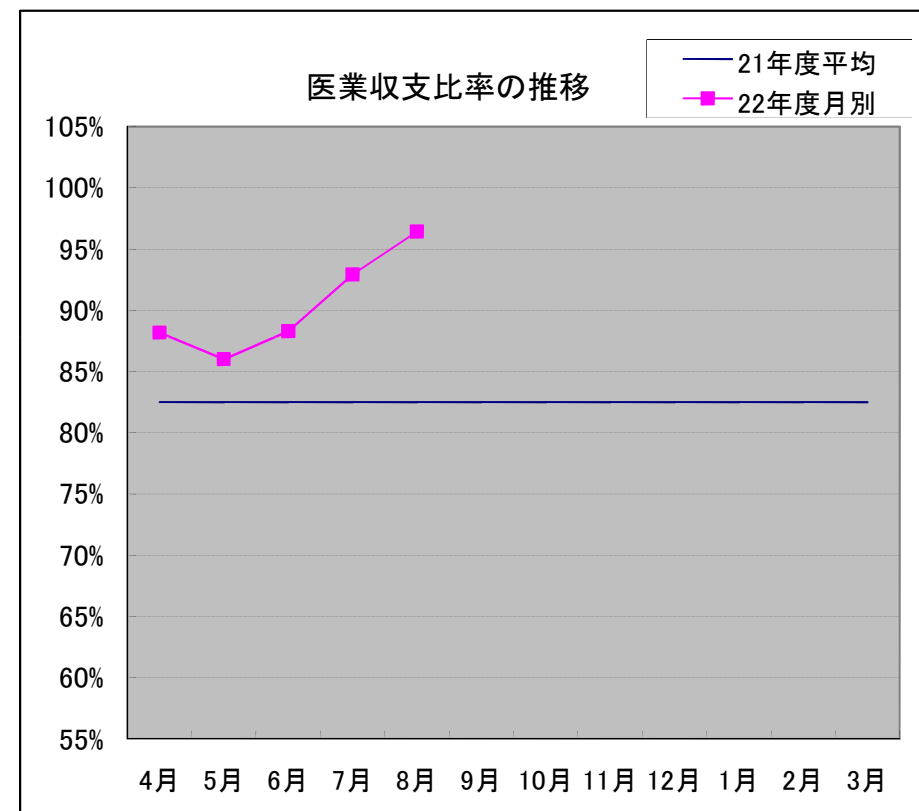
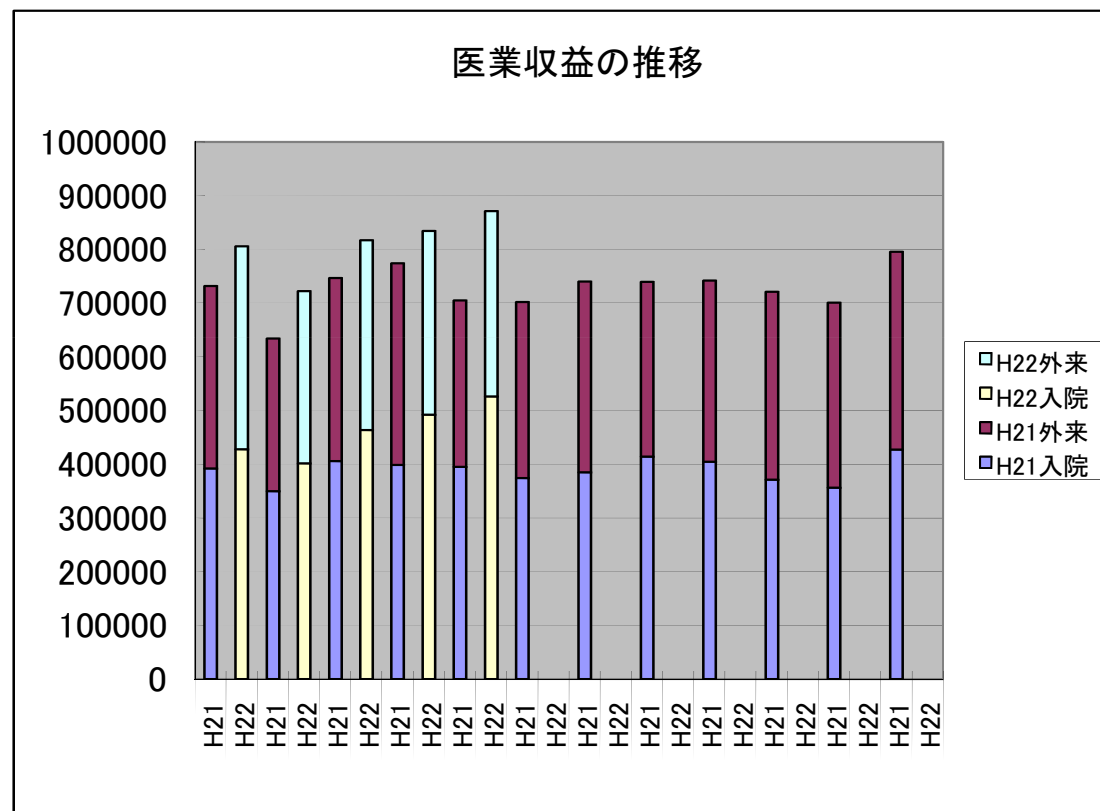
収支上の課題及びその対策等

「材料費」のうち、診療材料と医療用消耗備品については、一部の病院で費用化の入力作業が遅れており、当該病院分については執行計画から推定した額(年間の医業収益に対する診療材料費の割合を当月の医業収益に乗じた額)を加算して調整している。

22年8月次医業収支報告

報告日 22年10月20日
がんセンター

		21年度決算 (見込)	22年度			21年8月 c	22年7月 d	22年8月 e	前年同月比 e/c	前月比 e/d	収支の増減等に関するコメント
			執行計画a	実績(累積)b	実績見込/ 執行計画						
医業収益 (千円)	A	8,864,066	9,780,927	9,858,734	100.8%	715,977	844,919	883,228	123.4%	104.5%	・入院収益は手術適応の患者が増加（対前年同月比109人増）した結果による。外来収益は診療日数の対前年同月比1日増による増加である。 （給与費について） ・前年同月比で20,400千円増加しており、医師・看護師の人員増による。 （材料費について） ・診療材料費以外は入力が完了している。本項における数字は実績に診療材料費の想定数字（8月分医業収益の7.6%分 67,273千円）が加算されている。 （経費について） ・前年同月比で7,340千円増加しており、前月で遅れていた支払いを処理したため。
入院収益		4,678,447	5,322,233	5,551,834	104.3%	395,303	492,735	526,452	133.2%	106.8%	
外来収益		4,056,300	4,317,766	4,172,549	96.6%	309,910	341,715	344,864	111.3%	100.9%	
その他医業収益		129,319	140,928	134,351	95.3%	10,765	10,470	11,912	110.7%	113.8%	
医業費用 (千円)	B	10,744,324	11,286,464	11,160,996	98.9%	838,502	909,338	916,037	109.2%	100.7%	
給与費	C	4,889,869	5,047,027	5,093,601	100.9%	396,161	412,009	416,561	105.1%	101.1%	
材料費	D	3,545,877	3,697,301	3,702,851	100.2%	274,300	317,637	322,800	117.7%	101.6%	
経費	E	1,643,526	1,805,714	1,645,400	91.1%	114,988	124,945	122,328	106.4%	97.9%	
減価償却費	F	609,988	664,898	664,898	100.0%	50,832	52,495	52,495	103.3%	100.0%	
その他医業費用		55,064	71,524	54,246	75.8%	2,220	2,252	1,852	83.4%	82.2%	
医業損失 (利益)	A-B	▲ 1,880,258	▲ 1,505,537	▲ 1,302,262	86.5%	▲ 122,525	▲ 64,419	▲ 32,809	26.8%	50.9%	
医業収支比率 (%)	A/B	82.5%	86.7%	88.3%		85.4%	92.9%	96.4%			
給与比率 (%)	C/A	55.2%	51.6%	51.7%		55.3%	48.8%	47.2%			
材料比率 (%)	D/A	40.0%	37.8%	37.6%		38.3%	37.6%	36.5%			
経費比率 (%)	E/A	18.5%	18.5%	16.7%		16.1%	14.8%	13.9%			
減価償却比率 (%)	F/A	6.9%	6.8%	6.7%		7.1%	6.2%	5.9%			



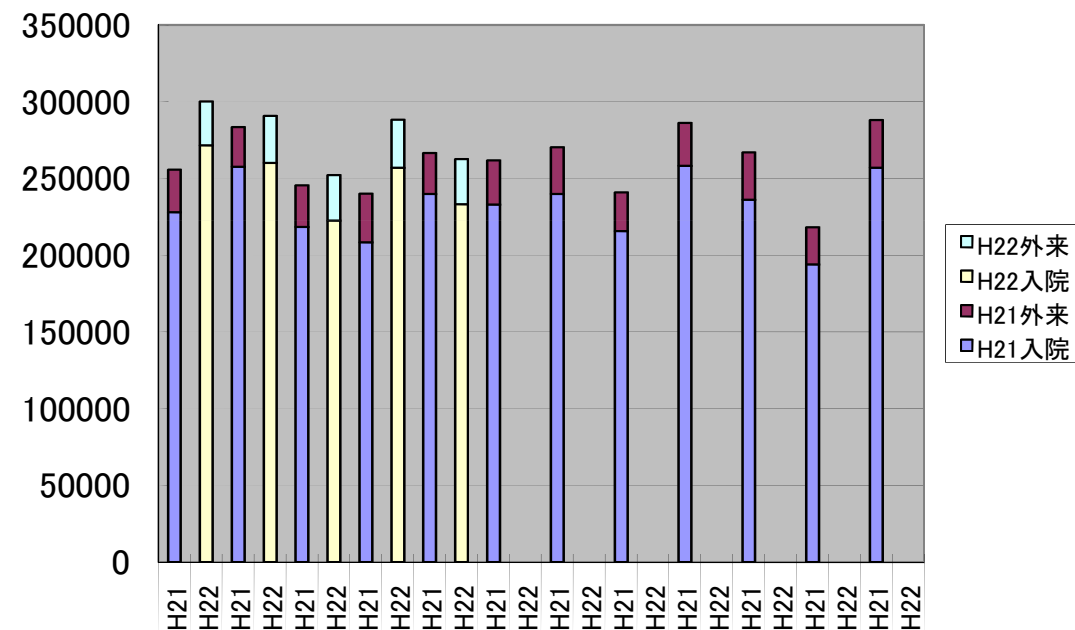
収支上の課題及びその対策等
 入院外来収益とも良好に推移しており、患者数も昨年度を上回り好調である。

22年8月次医業収支報告

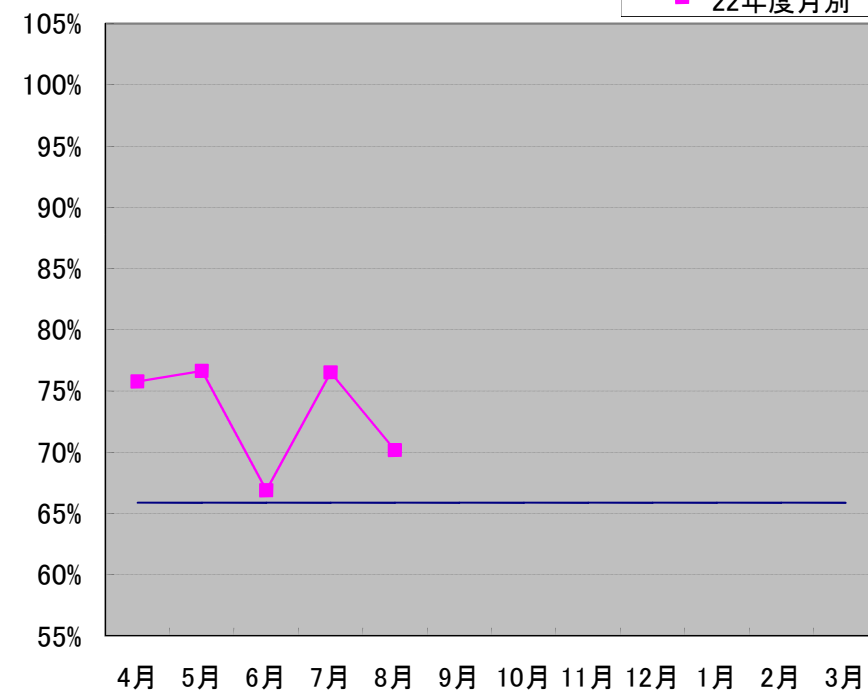
報告日 22年10月20日
救急医療センター

		21年度決算 (見込)	22年度			21年8月 c	22年7月 d	22年8月 e	前年同月比 e/c	前月比 e/d	収支の増減等に関するコメント
			執行計画a	実績(累積)b	実績見込/ 執行計画						
医業収益(千円)	A	3,144,910	3,379,675	3,365,393	99.6%	268,053	289,800	264,208	98.6%	91.2%	<収益> ▽入院 対前年同月6,632千円減(2.8%減) →ほぼ例年通りの収益。 (cf.3年平均 229,337千円) ▽外来 対前年同月2,717千円増(10.2%増) →延外来患者数増による。
入院収益		2,786,917	3,051,980	2,987,850	97.9%	239,922	257,101	233,290	97.2%	90.7%	
外来収益		337,232	306,194	358,631	117.1%	26,617	31,233	29,334	110.2%	93.9%	
その他医業収益		20,760	21,501	18,911	88.0%	1,514	1,467	1,584	104.6%	108.0%	
医業費用(千円)	B	4,775,181	4,864,909	4,835,408	99.4%	359,261	378,799	376,624	104.8%	99.4%	
給与費	C	2,636,691	2,647,827	2,664,944	100.6%	211,722	210,898	211,153	99.7%	100.1%	<費用> ▽給与費 対前年同月569千円減(0.3%減) ・時間外勤務 約630千円減 →H21:64.1h⇒H22:63.5h(0.6h減) ▽材料費 対前年同月16,493千円増 (20.3%増) ・診療材料費 約9,200千円増 ・薬品費 約7,300千円増 →一時的な増(4~8月医業収益累計増) ▽経費 対前年同月2,253千円増(5.2%増) ・光熱水費 約960千円増 →電気代の増 約820千円増 ・印刷製本費 約530千円増 →諸用紙の印刷代 H21:4件→H22:11件 ・修繕費 建物 約530千円増 →10万以上の建物修繕
材料費	D	1,193,567	1,240,952	1,232,547	99.3%	81,312	101,359	97,805	120.3%	96.5%	
経費	E	673,629	697,646	659,774	94.6%	43,451	44,205	45,704	105.2%	103.4%	
減価償却費	F	251,041	255,645	255,645	100.0%	20,920	21,147	21,147	101.1%	100.0%	
その他医業費用		20,253	22,839	22,498	98.5%	1,856	1,190	815	43.9%	68.5%	
医業損失(利益)	A-B	▲1,630,271	▲1,485,234	▲1,470,015	99.0%	▲91,208	▲88,998	▲112,415	123.3%	126.3%	
医業収支比率(%)	A/B	65.9%	69.5%	69.6%		74.6%	76.5%	70.2%			
給与比率(%)	C/A	83.8%	78.3%	79.2%		79.0%	72.8%	79.9%			
材料比率(%)	D/A	38.0%	36.7%	36.6%		30.3%	35.0%	37.0%			
経費比率(%)	E/A	21.4%	20.6%	19.6%		16.2%	15.3%	17.3%			
減価償却比率(%)	F/A	8.0%	7.6%	7.6%		7.8%	7.3%	8.0%			

医業収益の推移



医業収支比率の推移



収支上の課題及びその対策等

<入院収益>
 今年度は、4~8月累計で前年度(H21)比 92,390千円増加している。
 (H21:1,152,518千円→H22:1,244,908円)
 これは延入院患者数が1,293人増となったことが影響している。(H21:11,372人→H22:12,665人)
 引き続き、収益増となるよう努力していきたい。

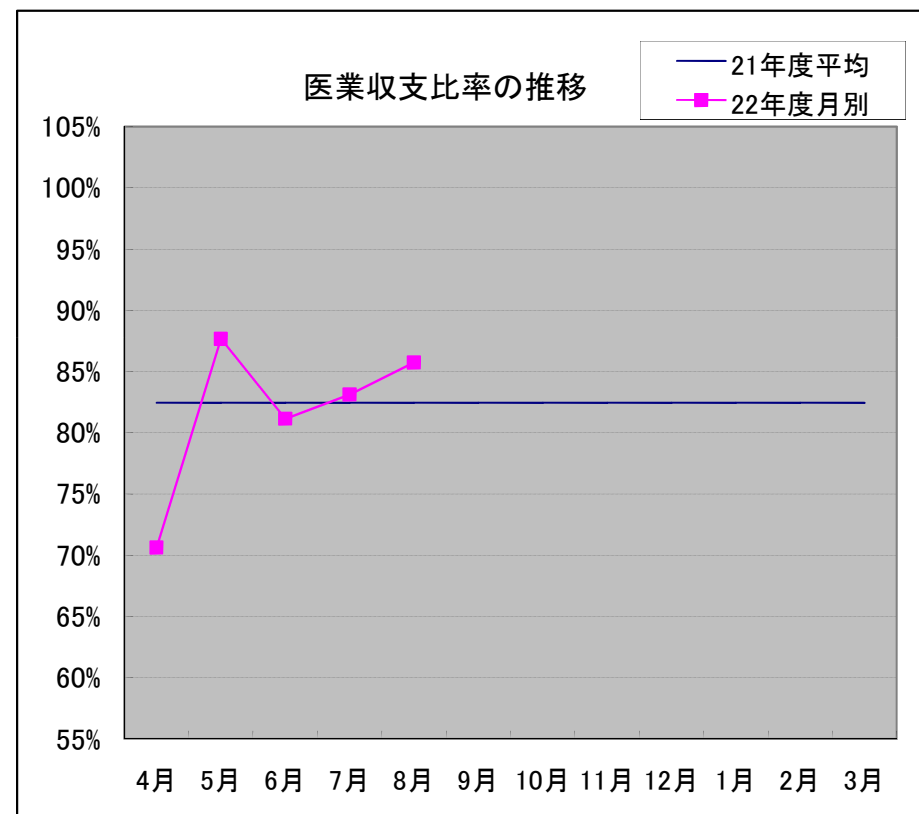
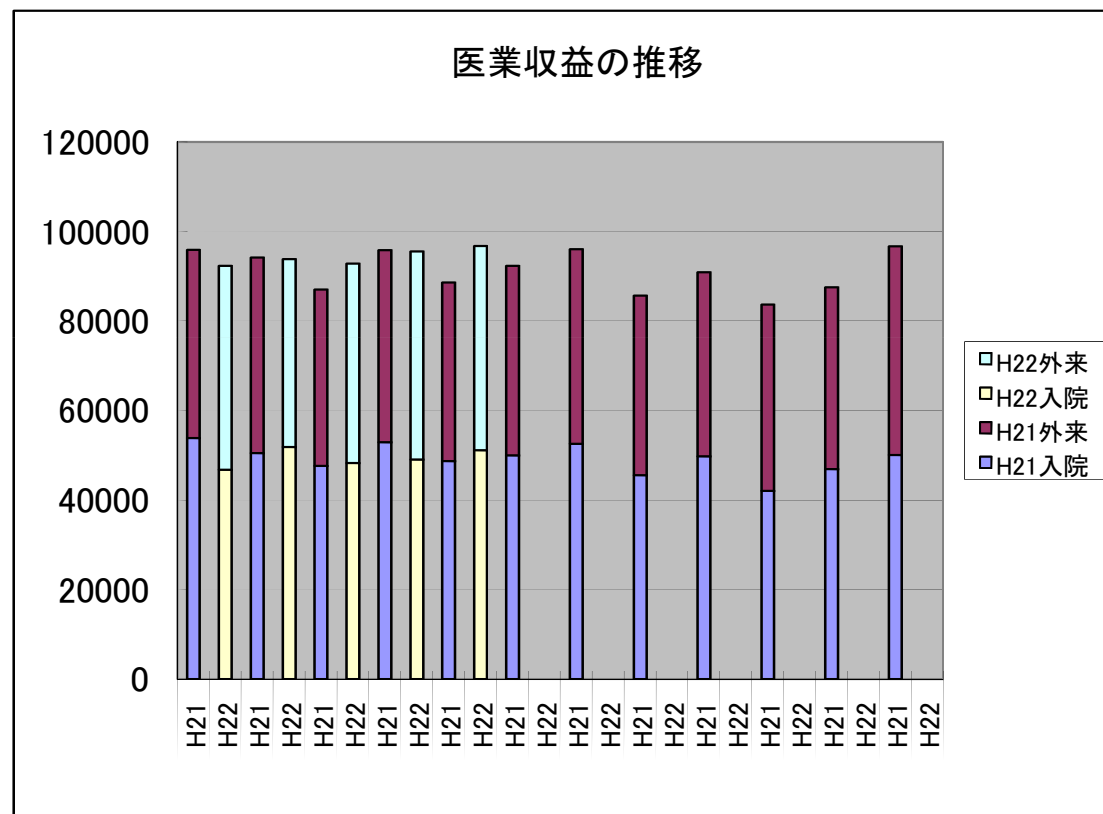
<外来収益>
 今年度は、4~8月累計で前年度(H21)比 10,432千円増加している。
 (H21:138,992千円→H22:149,424円)
 これは延外来患者数が229人増となったことが影響している。(H21:4,489人→H22:4,718人)
 入院収益同様、引き続き、収益増となるよう努力していきたい。

<全体>
 医業収益の推移をしてみると、4~8月まで前年度を超

22年8月次医業収支報告

報告日 22年10月20日
精神科医療センター

		21年度決算 (見込)	22年度			21年8月 c	22年7月 d	22年8月 e	前年同月比 e/c	前月比 e/d	収支の増減等に関するコメント
			執行計画a	実績(累積)b	実績見込/ 執行計画						
医業収益 (千円)	A	1,103,334	1,105,835	1,136,400	102.8%	89,499	96,258	97,190	108.6%	101.0%	・外来収益は、前年同月に比べると延外来患者数及び単価の増により収益増となった。その他医業収益は、診断書等の文書料の減により収益減となった。 ・給与費は、前年同月と比べると医師2名増となっており医師の給料・手当・法定福利費が2,197千円増となっている。 ・材料費は、前年同月と比べると非定型薬の処方が増え、薬品費が2,849千円増、前月と比べると患者数の減により1,587千円減となった。 ・経費は、冷房稼働増により光熱水費が前年同月比で1,014千円増えたが、他の項目の減により経費全体では減少した。前月比では水道料・下水道料の隔月の支払いもあり光熱水費が2,506千円増となったが、修繕費は大きな支出がなく、1,243千円減であった。 ・その他医業費用では、学会出張等がなく研究研修旅費が減となった。
入院収益		590,880	591,475	593,397	100.3%	48,702	49,113	51,176	105.1%	104.2%	
外来収益		503,741	504,492	537,860	106.6%	39,912	46,435	45,592	114.2%	98.2%	
その他医業収益		8,713	9,868	5,143	52.1%	885	710	421	47.6%	59.4%	
医業費用 (千円)	B	1,341,914	1,378,266	1,385,671	100.5%	108,705	115,810	113,378	104.3%	97.9%	
給与費	C	813,818	844,772	852,818	101.0%	65,568	69,509	67,956	103.6%	97.8%	
材料費	D	323,142	313,575	320,257	102.1%	25,908	30,267	28,498	110.0%	94.2%	
経費	E	169,478	183,236	175,769	95.9%	14,330	13,195	14,139	98.7%	107.2%	
減価償却費	F	32,849	32,872	32,872	100.0%	2,737	2,649	2,649	96.8%	100.0%	
その他医業費用		2,627	3,811	3,955	103.8%	161	189	136	84.5%	71.7%	
医業損失 (利益)	A-B	▲ 238,580	▲ 272,431	▲ 249,271	91.5%	▲ 19,205	▲ 19,552	▲ 16,188	84.3%	82.8%	
医業収支比率 (%)	A/B	82.2%	80.2%	82.0%		82.3%	83.1%	85.7%			
給与比率 (%)	C/A	73.8%	76.4%	75.0%		73.3%	72.2%	69.9%			
材料比率 (%)	D/A	29.3%	28.4%	28.2%		28.9%	31.4%	29.3%			
経費比率 (%)	E/A	15.4%	16.6%	15.5%		16.0%	13.7%	14.5%			
減価償却比率 (%)	F/A	3.0%	3.0%	2.9%		3.1%	2.8%	2.7%			



収支上の課題及びその対策等

医業収益が前年同月と比べて増加し、特に外来収益の伸びが14.2%と大きいですが、これに伴って材料費の伸びも前年同月比10%と大きくなっており、内訳では薬品費が12%の伸びである。

当センターの外来診療報酬は62%が投薬料で占められているが、処方される薬は安価な定型薬から、高価だが副作用の少ない非定型薬へと切り替えが進んでおり、当面、薬品費の増加は避けられない。

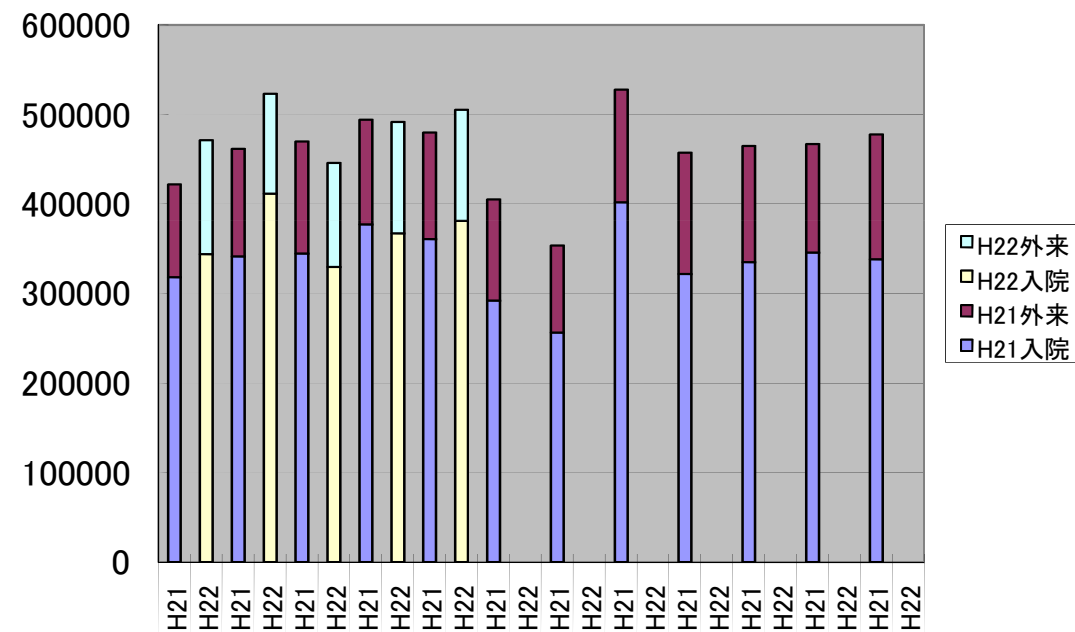
このため、薬品費以外の費用での一層の節減に努めるとともに、外来診療では投薬以外の精神療法等による診療報酬の増加も図りたい。

22年8月次医業収支報告

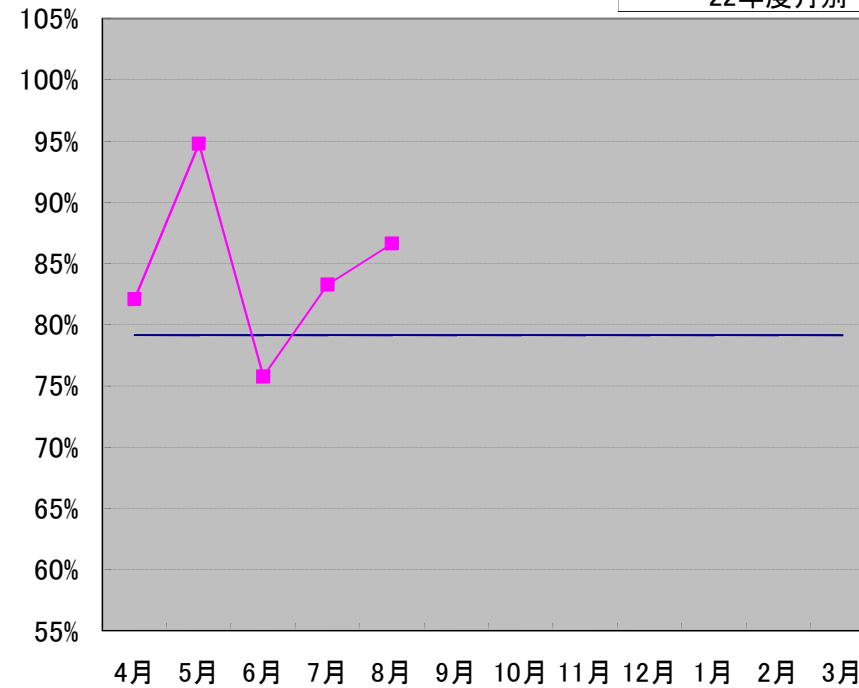
報告日 22年10月20日
こども病院

		21年度決算 (見込)	22年度			21年8月 c	22年7月 d	22年8月 e	前年同月比 e/c	前月比 e/d	収支の増減等に関するコメント
			執行計画a	実績(累積)b	実績見込/ 執行計画						
医業収益(千円)	A	5,515,745	5,750,937	5,881,948	102.3%	481,802	494,043	506,996	105.2%	102.6%	収入について 【入院】に関しては8月延入院患者数は4,779人で前年度比120人(2.4%)減となったが、8月分入院単価が79,804円で前年度比6,148円(8.3%)増となったため入院収益が20,545千円(5.7%)増加している。 【外来】に関しては8月延入院患者数は7,082人で前年度比214人(3.1%)増、外来単価が17,484円で前年度比156円(0.9%)増とあいまって外来収益が4,808千円(4.0%)増加している。 費用について 【給与費】に関しては9,230千円増(4.0%増)となっており、うち看護師給料が5,217千円増(6.78%増)、看護師に係る共済組合負担金が2,146千円増(15.35%増)である。 【材料費】に関しては8,255千円増(5.5%増)となっており、うち診療材料費が9,120千円増(26.3%増)である。 【経費】に関しては2,110千円(2.6%増)となっており、うち光熱水費が前年度比2,066千円(14.4%)増となっていることなどが要因である。 【その他医業費用】については研究研修旅費が270千円(698.0%)増となっていることが要因である。
入院収益		4,035,720	4,258,431	4,402,019	103.4%	360,840	367,215	381,385	105.7%	103.9%	
外来収益		1,446,732	1,462,184	1,448,377	99.1%	119,012	124,483	123,820	104.0%	99.5%	
その他医業収益		33,294	30,322	31,553	104.1%	1,950	2,345	1,791	91.9%	76.4%	
医業費用(千円)	B	6,968,892	7,363,337	7,235,746	98.3%	563,626	593,308	585,274	103.8%	98.6%	
給与費	C	3,692,757	3,940,250	3,913,448	99.3%	301,320	315,800	311,643	103.4%	98.7%	
材料費	D	1,847,192	1,873,000	1,801,841	96.2%	150,026	163,904	158,281	105.5%	96.6%	
経費	E	1,053,976	1,160,706	1,131,122	97.5%	82,716	82,647	84,826	102.6%	102.6%	
減価償却費	F	352,804	366,605	366,605	100.0%	29,400	30,059	30,059	102.2%	100.0%	
その他医業費用		22,163	22,776	22,730	99.8%	164	898	465	284.5%	51.8%	
医業損失(利益)	A-B	▲ 1,453,146	▲ 1,612,400	▲ 1,353,798	84.0%	▲ 81,824	▲ 99,265	▲ 78,278	95.7%	78.9%	
医業収支比率(%)	A/B	79.1%	78.1%	81.3%		85.5%	83.3%	86.6%			
給与比率(%)	C/A	66.9%	68.5%	66.5%		62.5%	63.9%	61.5%			
材料比率(%)	D/A	33.5%	32.6%	30.6%		31.1%	33.2%	31.2%			
経費比率(%)	E/A	19.1%	20.2%	19.2%		17.2%	16.7%	16.7%			
減価償却比率(%)	F/A	6.4%	6.4%	6.2%		6.1%	6.1%	5.9%			

医業収益の推移



医業収支比率の推移



収支上の課題及びその対策等

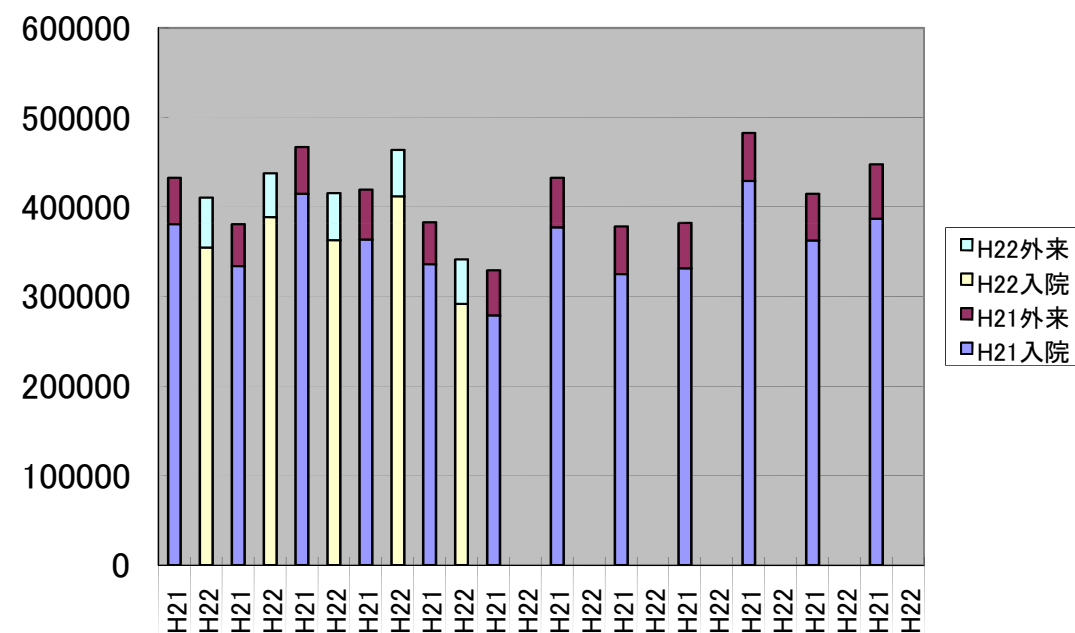
収益は、全体で前年同月比5.2%増加した。また、延患者数については入院で2.4%減少しているが累計では1.0%の増となっている。
引き続き収益増となるよう努力していきたい。収支上の課題及びその対策等
10月より、「神経学的検査」について届出を行う予定。

22年8月次医業収支報告

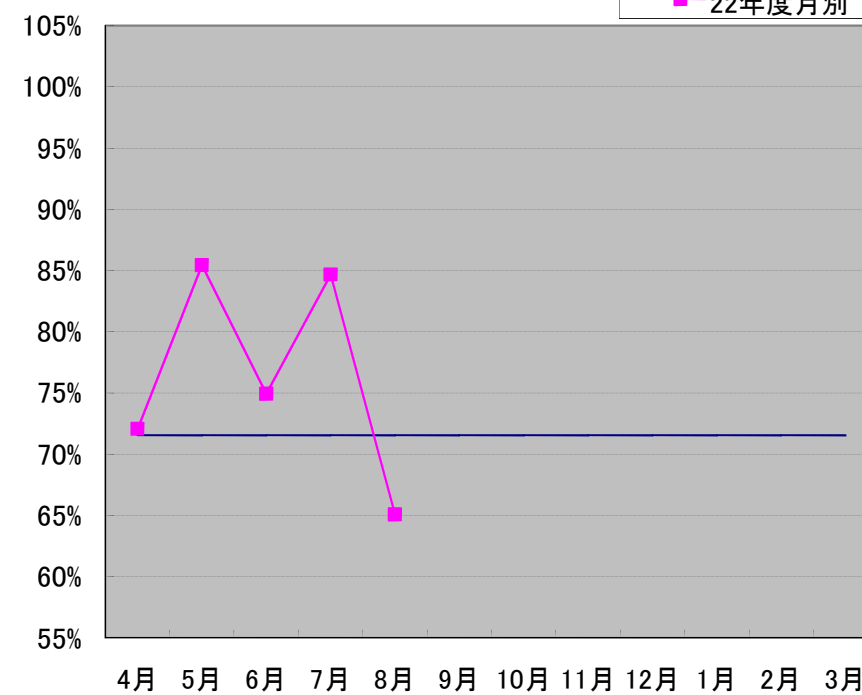
報告日 22年10月20日
循環器病センター

		21年度決算 (見込)	22年度		21年8月 c	22年7月 d	22年8月 e	前年同月比 e/c	前月比 e/d	収支の増減等に関するコメント	
			執行計画a	実績(累積)b							実績見込/ 執行計画
医業収益 (千円)	A	5,030,743	5,189,073	5,037,359	97.1%	390,309	471,116	348,154	89.2%	73.9%	前年同月比について 1 収益 (1) 入院収益 入院単価の減のため。 (2) 外来収益 患者数の増加のため。 2 費用 (1) 給与費 時間外手当等の減のため。 (2) 材料費 診療材料費、薬品費の減のため。 (3) 経費 委託料、光熱水費、燃料費等の増のため。
入院収益		4,322,282	4,453,572	4,345,473	97.6%	336,301	411,997	292,039	86.8%	70.9%	
外来収益		629,867	656,264	621,511	94.7%	46,806	51,982	49,528	105.8%	95.3%	
その他医業収益		78,594	79,237	70,376	88.8%	7,202	7,138	6,587	91.5%	92.3%	
医業費用 (千円)	B	7,032,546	7,120,476	7,016,765	98.5%	541,652	556,442	535,003	98.8%	96.1%	
給与費	C	3,292,316	3,223,084	3,252,805	100.9%	266,416	263,595	262,988	98.7%	99.8%	
材料費	D	1,672,271	1,685,169	1,627,873	96.6%	118,496	139,962	114,270	96.4%	81.6%	
経費	E	1,112,163	1,275,438	1,202,445	94.3%	80,803	78,321	83,275	103.1%	106.3%	
減価償却費	F	908,434	909,365	909,365	100.0%	75,703	73,882	73,882	97.6%	100.0%	
その他医業費用		47,362	27,420	24,277	88.5%	234	684	588	251.3%	86.0%	
医業損失(利益) A-B	A-B	▲ 2,001,804	▲ 1,931,403	▲ 1,979,406	102.5%	▲ 151,343	▲ 85,326	▲ 186,848	123.5%	219.0%	
医業収支比率 (%) A/B	A/B	71.5%	72.9%	71.8%		72.1%	84.7%	65.1%			
給与比率 (%) C/A	C/A	65.4%	62.1%	64.6%		68.3%	56.0%	75.5%			
材料比率 (%) D/A	D/A	33.2%	32.5%	32.3%		30.4%	29.7%	32.8%			
経費比率 (%) E/A	E/A	22.1%	24.6%	23.9%		20.7%	16.6%	23.9%			
減価償却比率 (%) F/A	F/A	18.1%	17.5%	18.1%		19.4%	15.7%	21.2%			

医業収益の推移



医業収支比率の推移



収支上の課題及びその対策等

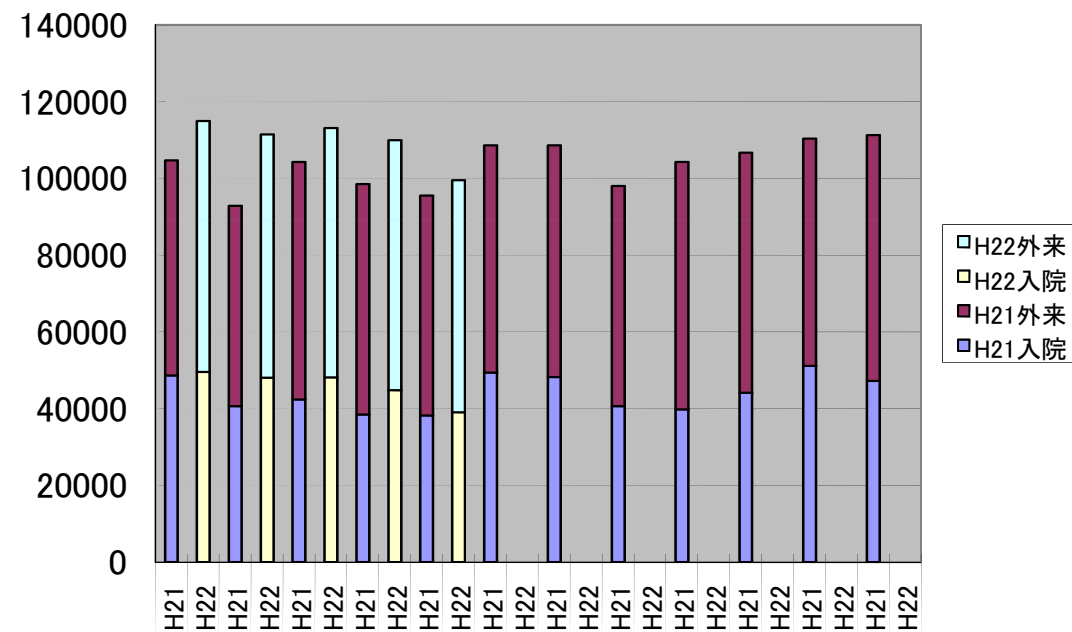
- ・診療材料費等の費用化が遅れているため費用の把握が困難となっている。
- ・内科医、麻酔医などの医師の確保に努める。
- ・診療報酬請求もれの削減を図る。
- ・不要不急の支出の削減に努める。

22年8月次医業収支報告

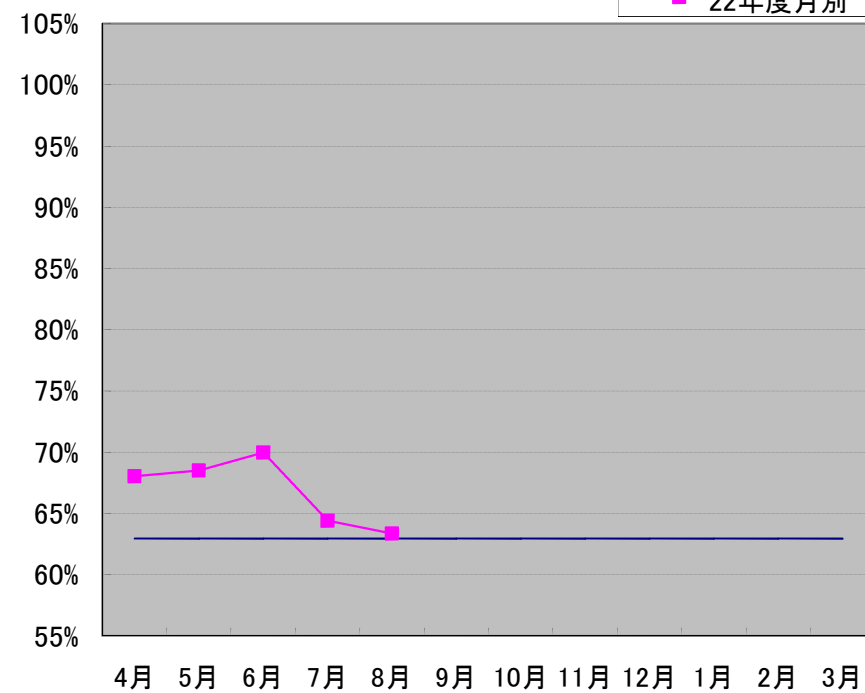
報告日 22年10月20日
東金病院

		21年度決算 (見込)	22年度			21年8月 c	22年7月 d	22年8月 e	前年同月比 e/c	前月比 e/d	収支の増減等に関するコメント
			執行計画a	実績(累積)b	実績見込/ 執行計画						
医業収益(千円)	A	1,250,093	1,304,858	1,324,517	101.5%	95,936	110,497	100,232	104.5%	90.7%	〈収益〉 入院収益増加 診療報酬改定の影響。 外来収益増加 患者数増加の影響。 〈費用〉 ・給与費 対前年同月 4,393千円増 退職給与金の増加による。 ・材料費 対前年同月 4,870千円減 (18.6%減) 薬品費3,720千円減(18.6%減、主な の:治療薬4,019千円減 25.9%減) 診 療材料費1,061千円減(20.2%減、主な の:フィルム代718千円減 93.9%減) ・経費 対前年同月 1,914千円増 (5.0%増) 報償費 1,995千円増(35.0%増) 整形外科 パート医等採用 光熱水費396千円増(14.2%増)、燃料費 767千円増(153.4%増) 光熱水費、燃料費 ともに使用量、単価の増加による。 委託料1,259千円減(6.1%減、主な の:医療機器保守1,113千円減)
入院収益		529,294	578,328	551,382	95.3%	38,224	44,841	39,065	102.2%	87.1%	
外来収益		714,999	721,673	766,600	106.2%	57,334	65,138	60,457	105.4%	92.8%	
その他医業収益		5,800	4,857	6,536	134.6%	378	518	710	187.9%	137.0%	
医業費用(千円)	B	1,985,641	2,081,004	2,064,907	99.2%	159,031	171,607	158,228	99.5%	92.2%	
給与費	C	1,040,073	1,102,294	1,107,637	100.5%	83,863	88,916	88,257	105.2%	99.3%	
材料費	D	326,286	335,318	325,656	97.1%	26,143	27,854	21,273	81.4%	76.4%	
経費	E	489,217	539,229	527,629	97.8%	38,372	46,628	40,286	105.0%	86.4%	
減価償却費	F	122,870	98,140	98,140	100.0%	10,239	7,945	7,945	77.6%	100.0%	
その他医業費用		7,194	6,023	5,845	97.0%	414	264	466	112.6%	176.4%	
医業損失(利益)	A-B	▲ 735,548	▲ 776,146	▲ 740,390	95.4%	▲ 63,095	▲ 61,109	▲ 57,996	91.9%	94.9%	
医業収支比率(%)	A/B	63.0%	62.7%	64.1%		60.3%	64.4%	63.3%			
給与比率(%)	C/A	83.2%	84.5%	83.6%		87.4%	80.5%	88.1%			
材料比率(%)	D/A	26.1%	25.7%	24.6%		27.3%	25.2%	21.2%			
経費比率(%)	E/A	39.1%	41.3%	39.8%		40.0%	42.2%	40.2%			
減価償却比率(%)	F/A	9.8%	7.5%	7.4%		10.7%	7.2%	7.9%			

医業収益の推移



医業収支比率の推移



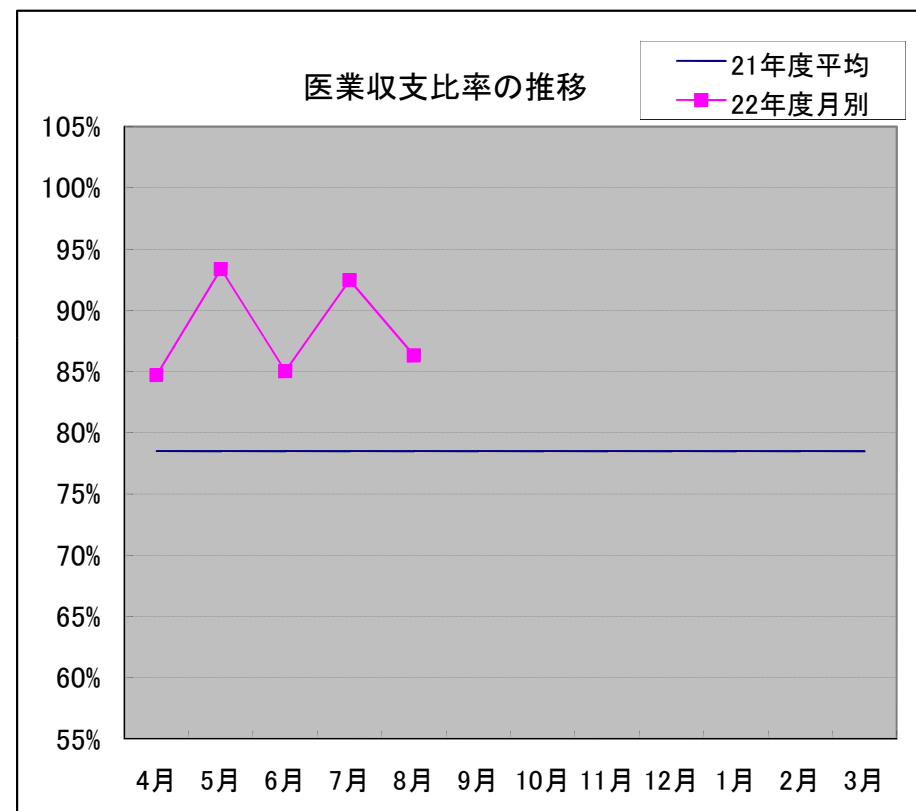
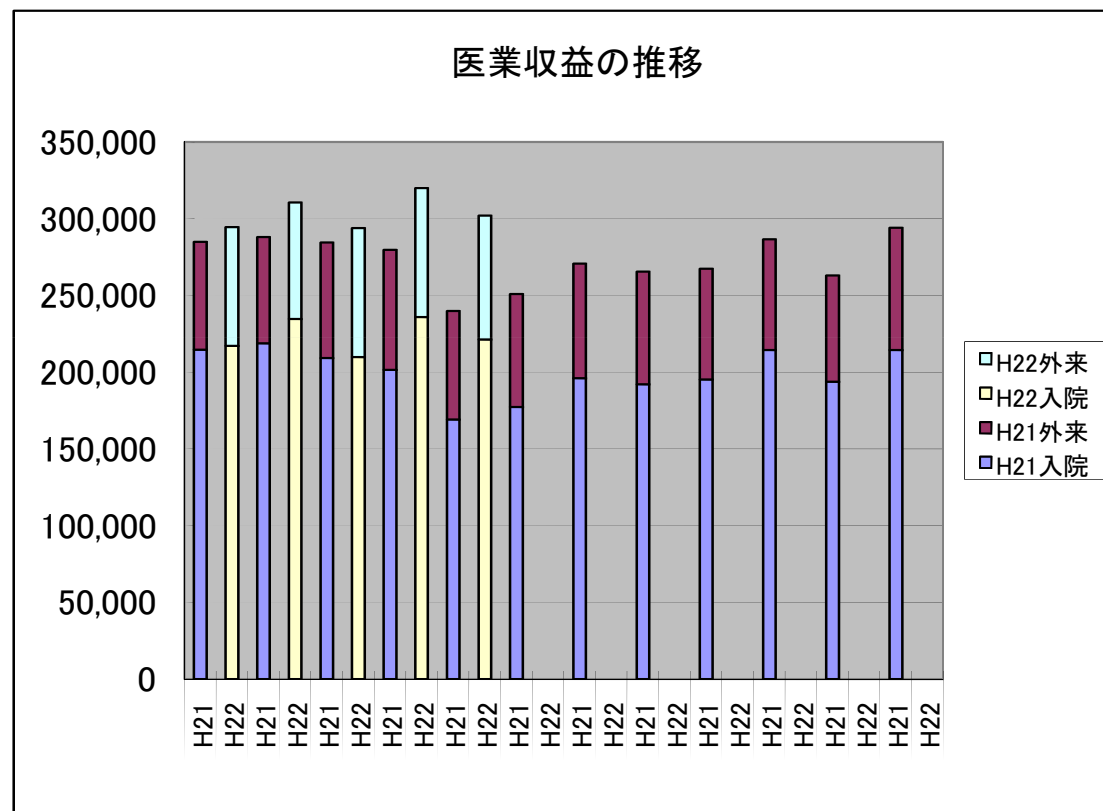
収支上の課題及びその対策等

- ・入院患者数の減少
 - ①新規入院患者数を10人増加
 - ②在院日数の適正化を図ること

22年8月次医業収支報告

報告日 22年10月20日
佐原病院

		21年度決算 (見込)	22年度			21年8月 c	22年7月 d	22年8月 e	前年同月比 e/c	前月比 e/d	収支の増減等に関するコメント
			執行計画a	実績(累積)b	実績見込/ 執行計画						
医業収益 (千円)	A	3,394,749	3,682,379	3,777,657	102.6%	248,863	331,634	313,185	125.8%	94.4%	(収益) 延入院患者数 5,834人 (4,790人目標) 一日平均患者数 188人 (180人) 入院単価 37,952円 (40,397円) 延外来患者数 10,065人 (8,950人) 一日平均外来患者数458人 (467人) 外来単価 8,005円 (8,033円) (費用) * 給与費 1人常勤医師の採用 (8/16) 時間外の増加270万円 (昨年同月比) * 材料費 薬品費700万円増 (昨年同月比: 夏場の患者減少がなかった) * 経費 報償費280万円、燃料費重油200万円増加 (酷暑の影響: 昨年同月比) 賃借料など患者の増加が影響する経費に増加がみられる。
入院収益		2,397,684	2,653,574	2,686,449	101.2%	169,346	236,026	221,412	130.7%	93.8%	
外来収益		878,344	910,805	964,123	105.9%	70,670	83,907	80,573	114.0%	96.0%	
その他医業収益		118,721	118,000	127,085	107.7%	8,846	11,701	11,200	126.6%	95.7%	
医業費用 (千円)	B	4,324,522	4,320,430	4,346,690	100.6%	339,901	358,695	362,918	106.8%	101.2%	
給与費	C	2,473,802	2,423,118	2,448,284	101.0%	198,134	197,197	198,133	100.0%	100.5%	
材料費	D	838,373	851,165	855,816	100.5%	60,008	73,825	73,392	122.3%	99.4%	
経費	E	720,890	756,888	753,556	99.6%	57,696	64,051	67,427	116.9%	105.3%	
減価償却費	F	281,505	278,544	278,544	100.0%	23,459	23,351	23,351	99.5%	100.0%	
その他医業費用		9,952	10,715	10,491	97.9%	603	271	615	101.9%	226.9%	
医業損失 (利益) A-B	A-B	▲ 929,773	▲ 638,051	▲ 569,033	89.2%	▲ 91,038	▲ 27,061	▲ 49,733	54.6%	183.8%	
医業収支比率 (%) A/B	A/B	78.5%	85.2%	86.9%		73.2%	92.5%	86.3%			
給与比率 (%) C/A	C/A	72.9%	65.8%	64.8%		79.6%	59.5%	63.3%			
材料比率 (%) D/A	D/A	24.7%	23.1%	22.7%		24.1%	22.3%	23.4%			
経費比率 (%) E/A	E/A	21.2%	20.6%	19.9%		23.2%	19.3%	21.5%			
減価償却比率 (%) F/A	F/A	8.3%	7.6%	7.4%		9.4%	7.0%	7.5%			



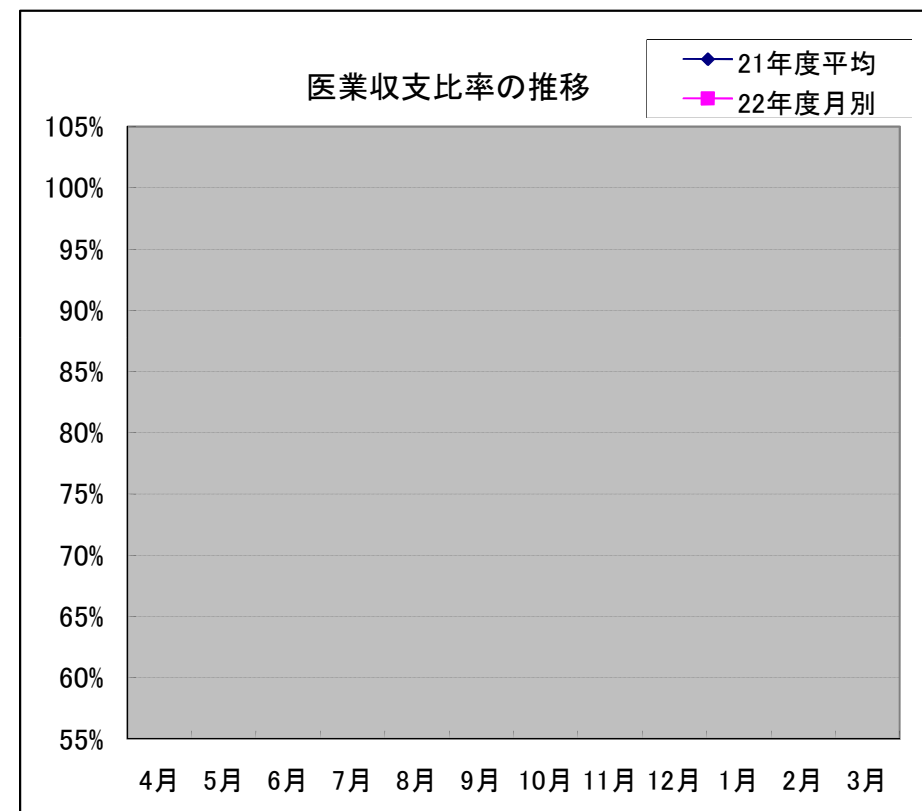
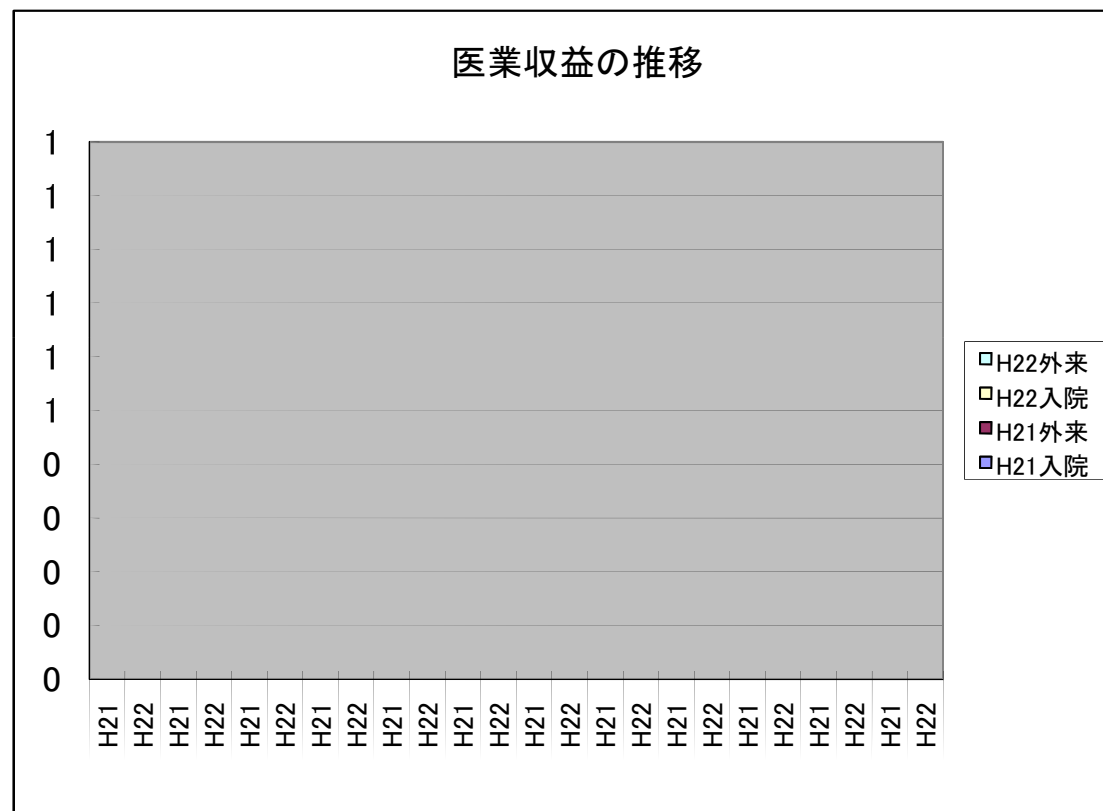
収支上の課題及びその対策等

* 診療材料費の費用化が遅れている。

22年8月次医業収支報告

報告日 22年10月20日
経営管理課

		21年度決算 (見込)	22年度			21年8月 c	22年7月 d	22年8月 e	前年同月比 e/c	前月比 e/d	収支の増減等に関するコメント
			執行計画a	実績(累積)b	実績見込/ 執行計画						
医業収益 (千円)	A	0	0	0	#DIV/0!	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	「給与費」を前年同月と比較すると、臨床研修医・レジデントの報酬が590万円増加し、法定福利費も130万円増加している。また、執行計画において経営管理課の退職金をH21決算額よりも3,300万円多く見込んでいることから、退職金が月当りで270万円多く反映している。これらの理由で、約1,000万円(17.7%)の増加となっている。前月と比較して約1,300万円減少しているのは、7月に非常勤職員に対する増給の支給があったため。 「経費」を前年同月と比較すると、研修医の増加などで公舎借上げ料が93万円、看護師等の採用試験会場借上げ料が57万円増加するなど、他の科目の増減も含めてトータルで176万円(41.1%)の増加となっている。 「その他」を前年同月と比較すると、研究研修旅費、研究雑費が減少している。
入院収益		0	0	0	#DIV/0!	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	
外来収益		0	0	0	#DIV/0!	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	
その他医業収益		0	0	0	#DIV/0!	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	
医業費用 (千円)	B	987,435	1,140,781	1,110,494	97.3%	64,418	89,800	76,083	118.1%	84.7%	
給与費	C	796,302	899,161	880,776	98.0%	58,648	82,414	69,056	117.7%	83.8%	
材料費	D	0	0	0	#DIV/0!	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	
経費	E	162,151	192,565	186,503	96.9%	4,282	6,091	6,043	141.1%	99.2%	
減価償却費	F	11,739	11,740	11,740	100.0%	978	951	951	97.2%	100.0%	
その他医業費用		17,243	37,315	31,475	84.4%	510	345	32	6.3%	9.3%	
医業損失(利益) A-B	A-B	▲ 987,435	▲ 1,140,781	▲ 1,110,494	97.3%	▲ 64,418	▲ 89,800	▲ 76,083	118.1%	84.7%	
医業収支比率 (%) A/B	A/B	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%			
給与比率 (%) C/A	C/A	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
材料比率 (%) D/A	D/A	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
経費比率 (%) E/A	E/A	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
減価償却比率 (%) F/A	F/A	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			



収支上の課題及びその対策等

(This section is currently blank in the provided image.)